

まち・ひと・しごと創生総合戦略の 進捗管理について（H29決算）

I はじめに

本市においては、「南あわじ市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下「総合戦略」という。）を策定し、人口減少や地域活力の低下等の課題解消に対する取り組みがスタートしており、4つの基本目標のもと規定した59施策目標及び160件の事業を如何に効率的で効果的に展開していくかが求められています。

そのため、当該戦略においては、確実な成果を達成するため、施策ごとに客観的な重要業績指標（KPI）を設定し、実績と状況に応じて事業内容を見直す（PDCAサイクルにより戦略を実践する）こととしています。

このたび、平成29年度に実施した施策について内部評価しました。

II 南あわじ市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

(1) 計画期間

〔人口ビジョン〕 平成27年度～平成72年度（46年間）

〔地域創生総合戦略〕 平成27年度～平成31年度（5年間）

(2) 基本目標

〔I〕 地域ぐるみで支えあい、笑顔がたえないまち

〔II〕 働く場を得て、ずっと住み続けたいまち

〔III〕 魅力と味力があふれるまち（ふるさと）

〔IV〕 子育てしやすいまち

(3) 進行管理

総合戦略では、各事業に関する実績報告及び活動予定について、総合戦略検証委員会等にて評価、検証、見直し等を実施することとしています。

(4) 各年度における施策及び実施事業数

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
施策数	46	53	55	59	59
事業数	119	145	154	160	160

※H27～29年度は実施数、H30年度以降は計画数

III 実施状況の評価、進捗の管理

1 評価内容及び評価基準

(1) 平成29年度において実施した55施策について、『達成度』の評価を実施しました。

(2) 評価基準は次表のとおり。

区分	評価（達成状況）
A	目標達成に向けて概ね順調
B	やや遅れが生じており、取り組みを加速化させる必要がある
C	遅れが生じており、さらなる取り組みが必要
D	このままでは目標達成が困難

- (3) 前号の評価基準において評価した結果を基に、評価が特に『D』と判断された項目については、見直しの対象として今年度中に改善・改革の実施を必須とします。

2 施策の取組状況（平成29年度の取組結果）

(1) 評価基準に基づく実施状況

区分	H29年度施策	
	項目数	構成比(%)
A	34	61.8%
B	19	34.6%
C	2	3.6%
D	0	0.0%
合計	55	100.0%

(2) 4つの基本目標における主な施策

基本目標	施策目標	達成状況	今後の方針	H29年度実施事業
I	地域力を創造するコミュニティの構築	A	地域づくり協議会で決定した事業について、具体的に協議する専門部会が活発になり、地域の体制作りが進んできている。今後、地域で課題を共有し、実際に取り組んでいただくためのサポートを行政が行っていく必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> 地域づくり交付金事業 地域づくりチャレンジ事業補助金 地域づくり協議会 交流会
II	地域特産品と地域外人材活用によるにぎわいの創出	A	地域おこし協力隊による地域資源の掘り起こしやあわじ環境未来島構想により地域のにぎわいの創出に今後も取り組んでいく。	<ul style="list-style-type: none"> 地域おこし協力隊による地域活性化事業 ふるさと応援寄附金特産品贈答事業 あわじ環境未来島構想の推進
III	豊かな農畜水産物の味力発信と販売促進	A	淡路島のブランド力を高め、販売促進、交流人口の拡大につなげ、食の拠点施設の機能を拡充する。	<ul style="list-style-type: none"> 南あわじを売り出そう地域が元気になる事業 生産拡大等支援事業
IV	子育てしやすく安心して暮らせる環境と地域との協働支援体制づくり	B	出生数は、前年度に比べ54人減少。特に第2子において減少傾向。	<ul style="list-style-type: none"> 3歳児以上保育料無料化事業 子育て学習・支援センター事業 出産祝金事業 地域子育て力向上推進事業など